

②国際ロータリー第2670地区ロータリー財団委員会

地区補助金申請書　【2018-19年度】

提出日：20　　年　　月　　日

１　クラブ名：　　　　　　　　　　　ロータリークラブ

２　プロジェクト名：

３　プロジェクト対象：□人道的　　□教育的　　□一般奉仕事業　　□植林　　□スポーツ

（※該当のプロジェクトを■にしてください）

４　プロジェクトの概要を記入してください。

５　プロジェクト期間：20　　年　　月　　日　～　20　　年　　月　　日

（※2018年9月1日以降開始～2019年6月30日終了のプロジェクトとしてください。）

６　受益者：プロジェクトがどのように地元の為になるか、あるいは、国際レベルでの人道的プロジェクトでその地域社会に恩恵を与え、恵まれない人々の生活の向上に役立つかを記入してください。

７　実施場所：

８　予算：

①プロジェクト総費用予定額：　　　　　　　　円

②地区補助金支給額： ドル＝ 円　(2018年5月RIレート　1$＝108円)

③クラブ持出金額：　　　　　　　　円（※プロジェクト総費用予定額－地区補助金支給額）

④内訳（地区補助金を含む全ての内訳）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 | | | | **円** |

９　プロジェクトにおける資金面以外のロータリアンの役割を記入してください。

１０　本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般の人々に広報しますか。

１１　本プロジェクトに協力団体が関与する場合は、協力団体名を記入してください。また、活動にあたっての責任事項とプロジェクトにおいてどのようにロータリアンがその団体と協力し合うことになるかを明記してください。

協力団体：

１２　プロジェクトの連絡担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者名 |  |
| クラブでの役職 |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| Ｅ-ｍａｉｌ |  |

１３　本プロジェクトに関与する全てのロータリークラブは下記に署名することにより、地区ロータリー財団委員会に対しプロジェクトの活動内容に責任を持ち、報告する義務があります。地区補助金申請書の全ての記載事項が真実であり、正確であることを確認することになります。

　　　　　　　　ロータリークラブ会長並びに会長エレクトとして、私達は、ここに当クラブがクラブの奉仕活動として本プログラムを実施することを決定したことを確認いたします。

2018-19年度会長　　　　　　　　　　　　　　署名　　　　　　　　　　　　20　　年　　月　　日

2019-20年度会長　　　　　　　　　　　　　　署名　　　　　　　　　　　　20　　年　　月　　日

記入例

②国際ロータリー第2670地区ロータリー財団委員会

地区補助金申請書　【2018-19年度】

※記入欄は、最後の署名以外、全て**ワープロ/PC で**作成してください。

※申請書は、**2018年5月31日までに、E-mail(PDF)or郵送にて**地区財団事務局まで、MOU・専用口座届出書と共にお送りください。（写しを地区に送付、原本はクラブにて保管ください）

提出日：2018年5月10日

１　クラブ名：　○○　ロータリークラブ

２　プロジェクト名：　「生活者としての外国人」の為の社会参画支援プロジェクト

３　プロジェクト対象：■人道的　　□教育的　　□一般奉仕事業　　□植林　　□スポーツ

（※該当のプロジェクトを■にしてください）

４　プロジェクトの概要を記入してください。

・日本人配偶者やひとり親等の外国人を対象に、就労につながる為の日本語およびビジネスマナーを目的とした日本語教材やOA機器・AV機器の寄贈。

・学習環境を整備し、その子どもたちが将来、職業人として自立し地域社会に貢献する人財となるよう、キャリア育の一環と位置づけられる職場体験学習の実施。

５　プロジェクト期間：2018年１０月1日　～　2018年１０月３１日

（※2018年9月1日以降開始～2019年6月30日終了のプロジェクトとしてください。）

６　受益者：プロジェクトがどのように地元の為になるか、あるいは、国際レベルでの人道的プロジェクトでその地域社会に恩恵を与え、恵まれない人々の生活の向上に役立つかを記入してください。

・経済的に自立し、仕事を通して地域社会に貢献できる。特に人材が不足している介護分野で活躍する人材を輩出することにより、少子高齢化が一段と進む徳島の地域社会に寄与することができる。

・子どもたちが職場体験学習をとおして地域で活躍する大人と触れ合い、働く現場を目にし体験することは、日本語学習や強化学習に取り組む意欲を高め、ひいては将来、職業人として地域社会に貢献できる人材の育成にもつながる。

７　実施場所：○○国際戦略センター（○○市△△町××番地）

プロジェクト総費用額の最低30%はクラブで負担してください。

８　予算：

①プロジェクト総費用予定額：　250,000　円

②地区補助金支給額：　1,400　ドル＝　151,200　円（2018年5月RIレート　1$＝108円）

③クラブ持出金額：　98,800　円（※プロジェクト総費用予定額－地区補助金支給額）

④内訳（地区補助金を含む全ての内訳）

「○○一式」や「諸経費」でなく、詳細な内容を記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
| 日本語教材 | 30 | 冊 | 1,080 | 32,400 |
| ビデオカメラ | 1 | 台 | 108,000 | 108,000 |
| A3対応プリンタ | 1 | 台 | 75,600 | 75,600 |
| A3印刷用紙 | 4 | 冊 | 1,080 | 4,320 |
| コピー代 | ６５６ | 枚 | 30 | 19,680 |
| イベント保険料 | 1 | 回 | 10,000 | 10,000 |
| 合計 | | | | **250,000円** |

９　プロジェクトにおける資金面以外のロータリアンの役割を記入してください。

・外国にルーツを持つ子どもたちの職場体験学習を受け入れる。

・受益者に機材の設置や使い方の説明を行うとともに、協力団体と事前の打合わせを行う。

１０　本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般の人々に広報しますか。

・テレビ・新聞等、マスコミへの取材依頼。

・協力団体のホームページや機関紙へのプロジェクトの掲載。

・チラシ等へロータリーの徽章の記載。

１１　本プロジェクトに協力団体が関与する場合は、協力団体名を記入してください。また、活動にあたっての責任事項とプロジェクトにおいてどのようにロータリアンがその団体と協力し合うことになるかを明記してください。

協力団体：○○ネットワーク

・同会が運営する「にほんご寺子屋」に参加している、外国にルーツを持つ子どもたちの職場体験学習をロータリアンと協力して実施する。

・職場体験学習プログラムは、体験をとおして人に喜ばれ人の役に立ったと実感できるような内容にするため、入念な事前の打合せを行う。

１２　プロジェクトの連絡担当者

担当者1名の連絡先の記載が必要です。

直接問合せ可能な方の連絡先を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者名 |  |
| クラブでの役職 |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| Ｅ-ｍａｉｌ |  |

１３　本プロジェクトに関与する全てのロータリークラブは下記に署名することにより、地区ロータリー財団委員会に対しプロジェクトの活動内容に責任を持ち、報告する義務があります。地区補助金申請書の全ての記載事項が真実であり、正確であることを確認することになります。

　　○○　　ロータリークラブ会長並びに会長エレクトとして、私達は、ここに当クラブがクラブの奉仕活動として本プログラムを実施することを決定したことを確認いたします。

2018-19年度会長　　○○　○○(パソコン入力)　署名　　　　　　　　　　　　2018年5月10日

直筆のご署名が必要です。

2019-20年度会長　　○○　○○(パソコン入力)　署名　　　　　　　　　　　　2018年5月10日